

第15回通常総会開催

お客様第一の理念を胸に、 急速に変化する時代を切り開く

NGP日本自動車リサイクル事業協同組合は10月28日、品川プリンスホテル（東京都港区）において、第15回通常総会を開催しました。

冒頭、挨拶に立った佐藤幸雄理事長は組合員に向けて、日頃の事業活動への協力・支援に対する感謝を伝えました。

また、本年発生した自然災害の被災者に向けてお見舞いの言葉を述べるとともに、「関東地方を中心に甚大な被害をもたらした大雨・台風の発生を受け、我々 NGP は提携損保様からの車両引き取り依頼などに対応すべく、宮城、福島、栃木、埼玉、長野に対策本部を構え、東北支部、北関東支部、東海支部の組合員と各社社員、本部スタッフ、(株)NGP社員の協力のもと、活動を続けています。また8月に九州北部で発生した豪雨においても、九州支部のメンバーを中心に活動してもらいました」と、各地の組合員の活動を紹介し、引き続きNGP一丸となって被災地復興に臨む姿勢を強調しています。

その後、近年の業界動向について触れ、「鉄スクラップの暴落、ASRの問題、部品販売の低迷など、私たちの市場環境は非常に厳しい状況になっています。NGPだけでは解決できない外的要因も多く、業界内で協調するとともに、スピード感を持って対応することが求められています。今までと同じような考えでは、取り残されてしまいます。このような環境だからこそ、改めてNGPグループが一致団結し、将来を見据え、より強くより早く、前へ進むことが必要となります」と、力強い言葉でNGP

の今後の方向性を示しました。

通常総会では事業計画や役員改選などについて審議し、いずれも満場一致で可決されました。その結果、佐藤理事長が留任し、NGP理事長として3期5年目を迎えることとなりました。副理事長には(有)しのぶやみどり工房（栃木県那須郡）代表取締役会長・小林信夫（留任）、(株)マルトシ青木（静岡県藤枝市）取締役営業部長・青木金也（留任）、(株)福山セコ（広島県福山市）代表取締役・藤原庸正（新任）、専務理事に鈴木成幸（留任）が、また新任の支部理事として沼崎誠公（東北支部）、横井真津乃（北陸支部）、藤村博志（東海支部）、福原光宣（関西支部）、胡定晃（中四国支部）が就任しています（他支部理事は留任）。

総会終了後には、NPO法人瀬戸内オリーブ基金の岩城裕理事長、廃棄物対策豊島住民会議の安岐正三事務局長を講師にお招きし、記念講演を開催しました。

安岐事務局長は豊島事件の経緯と産業廃棄物撤去までの苦難の道のりについて、豊島住民のリーダーとして闘った自身の経験を交えて語りました。また、弁護団の一員として豊島問題の公害調停に携わった岩城理事長は、豊島事件後に施行された法改正の内容などについて説明し、事件が社会に与えた影響の大きさを提示しています。そして、「破壊した自然を元に戻すためには膨大な費用と手間と時間が必要」という豊島事件の教訓を伝えるとともに、豊島の環境再生に取り組む瀬戸内オリーブ基金の事業内容を紹介しました。

NGPは今年、「自動車リサイクル事業を



挨拶する佐藤幸雄理事長



記念講演にご登壇いただいた、廃棄物対策豊島住民会議・安岐正三事務局長（右）、NPO法人瀬戸内オリーブ基金・岩城裕理事長（中央）、NPO法人瀬戸内オリーブ基金事務局・伴場一昭氏

通じて未来のために今できること」をテーマに、「持続可能な開発目標（SDGs）」の取り組みを推進する活動をスタートしました。その取り組みの一環として、瀬戸内オリーブ基金の活動を支援し、豊島をはじめとする瀬戸内の環境再生に取り組んでいます。

激しく変化する時代においてNGPは「お客様第一」の理念を胸に、今後も自動車リサイクル部品業界のリーダーとして、社会、経済、環境の発展に貢献するための各種活動を推進して参ります。

佐藤理事長を支える NGP 日本自動車リサイクル事業協同組合 新執行体制

		氏名	会社名／役職	抱負
副理事長		小林 信夫	(有)しのぶや みどり工房 (栃木県那須郡) 代表取締役会長	今期も副理事長を拝命致しました。佐藤理事長のもと、10年後20年後のNGPはもちろん、業界全体を見据えて粉骨砕身努力して参ります。引き続きご協力・ご支援よろしくお願い致します。
		青木 金也	(株)マルトシ青木 (静岡県藤枝市) 取締役営業部長	先期に引き続き副理事長職を務めさせていただくことになりました。NGPの理念の基に佐藤理事長・支部理事の皆様とともに、NGPを一層力強い組織とし、業界を取り巻く厳しい環境を組合員全社で乗り越えて行きたいと思ひます。引き続きよろしくお願い致します。
		藤原 庸正	(株)福山セコ (広島県福山市) 代表取締役	今期より副理事長を仰せつかることになりました藤原です。まだまだ経験未熟で力不足でございますが、理事長をはじめ各理事の方々とともに組織活性を図り、業界発展に向け努力して参りますのでよろしくお願い致します。
専務理事		鈴木 成幸	協同組合本部 (東京都港区) 専務理事	自動車リサイクル業界にとって非常に厳しい環境になりつつある中、お客様のため、NGPのために、常に時代の変化にいち早く対応すべく邁進して参ります。今期は特にNGPブランドのさらなる強化に向けて尽力致します。
理事		岡崎 豊	(株)ボールド (北海道北見市) 代表取締役	今期で2期目になります。NGP組合員の発展・業界の発展のため、精一杯の努力をして参る覚悟でございますのでよろしくお願い致します。
		沼崎 誠公	(有)三陸パーツセンター (岩手県下閉伊郡) 代表取締役	今期より、東北支部の理事を仰せつかりました沼崎です。情勢の厳しい中、微力ではございますが、東北支部一丸となってNGP・業界の発展に取り組んで参りたい所存でございます。
		塩谷 剛史	(株)拓殖商会 (群馬県伊勢崎市) 常務取締役	今期も支部理事を担当させていただくことになりました。佐藤理事長体制のもと全てのステークホルダーの期待に応えるべく、日々努力をして参りますのでよろしくお願い致します。
		金子 治樹	三協自動車(株) (東京都調布市) 専務取締役	理事2期目を迎えることになりました。自動車解体・リサイクル部品業界全体が大幅な変革期を迎えておりますが、NGP・業界全体のために微力ながらお手伝いしていこうと思っております。さらなる発展のために努力致します。
		横井 真津乃	(株)金沢ヨコイ部品 (石川県金沢市) 代表取締役	今期より北陸支部の理事を仰せつかりました横井です。自らが成長するために、そしてNGPがより成長していくために業務に邁進していく決意でございます。よろしくお願い致します。
		藤村 博志	(有)富士クラッチ工業所 (三重県四日市市) 代表取締役	今期より東海支部の理事を拝命致しました藤村です。先期まで勤め上げた委員長を経験を基に、支部理事として支部の活性化・NGPグループの発展に努めて参りますのでよろしくお願い致します。
		福原 光宣	(株)堀尾自動車部品 (兵庫県姫路市) 代表取締役	今期より関西支部の理事を仰せつかりました。組合員の皆様と力を合わせてNGPが良い方向に発展できるように頑張ります。
		胡 定晃	(株)エビス (広島県安芸郡) 代表取締役	今期より中四国支部の理事を仰せつかりました胡です。廃車王の取り組みをしっかりと会員の皆様に理解していただき、仕入をさらに強化し、NGPの発展、支部の成長に繋がるよう努力して参ります。
		斎木 崇司	(株)アール・トーヨー (長崎県長崎市) 代表取締役	今期も九州支部の理事を務めさせていただくことになりました。NGPの組織力・団結力を最大限に発揮し、お客様のお役に立てるよう支部メンバーとともに頑張っ参ります。どうぞよろしくお願い致します。

執行部メンバーが2018年度の成果と、2019年度事業計画の目的を提示

第15回通常総会の後、佐藤幸雄理事長、小林信夫副理事長、青木金也副理事長、藤原庸正副理事長、鈴木成幸専務理事が記者会見に臨み、2018年度の活動実績と2019年度の活動方針を発表しました。

2018年度の活動実績

NGPは2018年度の活動方針として、①入りの課題「車両仕入の強化」、②出口の課題「リサイクル部品の販路拡大」の二つの大きなテーマを掲げ、取り組みを進めてきました。

①入りの課題では、一般カーオーナーからの車両仕入れを目的とした「廃車王」事業をさらに強化するため、新たに廃車王委員会を立ち上げました。この廃車王委員会を中心として「廃車といえば廃車王」というブランド認知を確立するため、前年から継続したテレビCMの放映、看板会社と提携したキャンペーン（期間中41カ所に看板を設置）などの各種施策を展開しました。

さらに廃車王サービスの成約率向上を目指して、コールセンターの対応品質の強化や、車両買い取りに関する知識の共有及びデータベース化にも取り組みました。その結果、成約台数は対前年比132%となり、目標としていた台数を大きく超えることができました。またコールセンターの成約率も50%に達しています。

②出口の課題である「販路拡大」については、ブロードリーフ社パーツステーションとの在庫連携を本格的に開始しています。これにより普段取引ができていなかったお客様へNGPパーツを届けることが可能となり、NGPパーツの品質の高さを改めてアピールすることにつながりました。

既存顧客との関係強化及び新規顧客の獲得を目的とした宝くじキャンペーンについては、昨年年末と今年の夏に実施しています。特に夏のキャンペーンでは、商品にチラシを同封するという運用方法に変更したことで、過去最高となる2万5,115通のご応募をいただくことができました。

また今年7月には「自動車リサイクル事業を通じて未来のために今できること」をテーマに、NGP協同組合SDGs宣言を行い



ました。SDGsの取り組みでは、2030年までの目標を2つ掲げています。

1つ目は、使用済み自動車約1,000万台から2,000万点以上の自動車リユース部品と適正なリサイクル処理を実施し、50万トン以上のCO₂削減に貢献することです。そして2つ目は、香川県豊島の産業廃棄物不法投棄により失われた自然を取り戻す環境再生活動を行い、環境保全と3Rの大切さを後世に伝える活動を行うことです。

すでに豊島での環境保全再生活動を開始しており、国立公園の原状回復活動と海岸漂着ゴミの回収、また10月には瀬戸内オリーブ基金で栽培しているオリーブの収穫の支援も行いました。

今後も年2回ほど豊島へ訪問し、各種活動を継続していく方針です。

災害対応状況

NGPでは9・10月に発生した台風による被害が広域にわたったことを受け、長野、埼玉、栃木、福島、宮城の5県に8つのヤード（合計約1万坪）を用意し、被災車両の引き取りを実施しています。千葉県内のヤードについても、現在準備を進めています。さらに第15回通常総会では、災害が

発生した地域の支部だけではなく、被災地復興に向けて全支部で協力して対応していく方針を確認しました。

2019年度の活動方針

今期も引き続き、廃車王による車両仕入れの強化と、リサイクル部品の販路拡大に取り組めます。

廃車王では前年同様にテレビCMを実施するとともに、Web戦略の強化に取り組めます。

リサイクル部品の販路拡大に向けては、NGPシステムを改良し、傷や凹みなどの部品の状態が一般ユーザーにも分かるものへと変更します。またさらなる販路の拡大についても、現在計画を進めているところです。さらに、これまでは組合員専用だったNGPシステムの外部提供についても検討しています。

お客様に必要とされ、頼りにしていただける存在であり続けるために、NGPは各種取り組みを展開して参ります。今後ともご支援ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

NGP 今月のCO₂削減量



リユース部品利用に伴うCO₂削減量

令和元年9月：

2,550t



リターナブル梱包材利用に伴うCO₂削減量

令和元年9月

1.6t

※自動車リサイクル部品産学共同研究会が、「自動車リサイクル部品による環境負荷低減効果の研究」の結果をもとに、NGPが販売したリユース部品の90品目（左右ある部品を含む）115品目を対象に算出した数値です。

※リターナブル梱包材の利用に伴う削減効果はNGP協同組合独自のCO₂排出量削減の取り組みです。段ボールに代えて、専用梱包材を繰り返し使用することを前提に削減効果を算出しております。

NGP組合員 かわら版

第16回初級生産管理者・フロントマン研修会、第30回初級営業マン研修会を開催 ビジネスパーソンとしての基礎、 NGPの一員としての心構えを学ぶ

第16回初級生産管理者・フロントマン研修会及び、第30回初級営業マン研修会が10月5～7日の3日間、しあわせの村（兵庫県神戸市）で開催されました。

初日は生産・フロント・営業合同で、自動車リサイクル部品業界の動向やNGPグループの歴史、NGP理念を学びました。その後部門ごとに分かれて、より専門的な知識を深めています。

研修を終え、(株)テラダパーツの鬼頭

由佳さんは「今まで以上にフロントとコミュニケーションをとり、情報を共有してからお客様のところへ訪問します」と、今後の業務改善に向けた決意を表明しています。(有)ツクダ自動車の中島恭平さんは「NGPの仲間と情報交換ができ、自社内だけでは知ることができない話を聞くことができました。また会うときには、自分からも有益な情報を発信できるように業務に励んでいきたいです」と、



NGPのつながりの大切さを改めて実感しています。

幅広い層へ自動車リサイクル部品の環境性と品質を紹介

NGP 協同組合、「エコプロ2019」へ出展

NGP協同組合は12月5～7日の3日間、東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催される、“環境”をテーマにした日本最大級の展示会「エコプロ2019」に出展します。

幅広い層の来場者に向けて、使用済み自動車の適正処理及びリサイクル部品の

生産・供給による環境保全への効果や、廃車買い取りサービス「廃車王」などのNGPが展開している各種事業を紹介することで、自動車リサイクル業界の認知度向上を促進します。

出展小間番号は2-054です。ぜひ、NGPブースへお立ち寄り下さい。



前回会場の様子

ご応募は11月30日まで

「NGP 選べる3つのプレゼントキャンペーン」、締め切り迫る!!

「NGP選べる3つのプレゼントキャンペーン」を、10月1日～11月30日まで開催しています。

当選者には「年末ジャンボ宝くじ」、「Amazonギフト券」、「JCBギフト券」

のいずれかの賞品をプレゼント致します。

応募用紙は各NGP組合員より皆様に配布するほか、当組合Webサイト (<http://www.ngp.gr.jp/>) からダウンロードすることも可能です。

お一人様何口でもご応募いただけます。皆様からのご応募を心よりお待ちしております。



組合員情報変更

支部	会社名	変更内容	変更後	変更日
北海道	有限会社 まるふく八田商会	会社代表	代表取締役 加地 崇	2019年8月24日
北関東	メタルリサイクル 株式会社 パーツセンター	会社代表	代表取締役 星川晴康	2019年9月20日
東海	KMI 株式会社	会社代表	代表取締役 伊藤孝雄	2019年8月29日

訃報

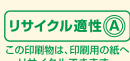
令和元年9月26日、釧路オートリサイクル株式会社（北海道釧路市）代表取締役 松本裕之様の御尊父様・松本正太郎(まつもと しょうたろう)様のご逝去されました(96歳)。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

NGP日本自動車リサイクル事業協同組合

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F
TEL:03-5475-1208 FAX:03-5475-1209
<https://www.ngp.gr.jp/>

株式会社NGP

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F
TEL:03-5475-1200 FAX:03-5475-1201
<https://www.ngp.co.jp/>



FSC® 森林認証紙、ノン VOC インキ（石油系溶剤 0%）など印刷資材と製造工程が環境に配慮されたグリーンプリンティング認定工場にて、印刷事業において発生する CO₂ 全てをカーボンオフセット（相殺）した「ゼロカーボンプリント」で印刷しています。